

ご意見 1

千葉県社会福祉士会役員の皆様へお願いします。国家試験の合格率上昇と新規会員の増加を受け、基礎研修の定員拡大（せめて毎年度新規会員数以上。現在の受講可能人員は定員の 60 名に限られており、定員を超えた場合は翌年の開催まで待つこととなります。本年度は申し込み期限よりかなり前に、既に満員だったとのこと。）やオンライン受講の導入等による効率化。カリキュラムの充実化、実務経験の重視、新規会員に対する活躍の場の提供、そして将来の会員数増加に向けた体制整備の拡充が必要ではないでしょうか。これらの措置により、社会福祉士としての質の高い育成と、社会的ニーズに応えるための効率的な体制構築が望まれます。また、いわゆる 2025 年問題に伴う家庭裁判所からの成年後見人受任依頼の増加に対応するためにも、これら問題点の改善が急務であると思えます。以上の点を踏まえ、千葉県社会福祉士会には迅速な検討と対応をお願いします。

ご意見 2

本年 2 月の社会福祉士国家試験に合格し、千葉県社会福祉士会に入会した者です。「研修委員会」の報告（p.15 以下）のうち、「基礎研修」に関する意見です。4 月になって貴会へ入会を申し込み、4 月下旬に貴会から入会申込書が郵送されてきましたが、「2024 年度基礎研修 1」はすでに申込受付終了である旨の用紙が同封されていました。当初の申込締切は 5 月 10 日でしたので、前倒しでの締切です。理由は記載してありませんでしたが、おそらく申込者が定員 50 名を超過したためと推測しています。しかし、基礎研修が生涯研修制度の基礎課程に位置付けられる重要なものであるならば、少なくとも当初の締切日までの申込者には研修を受講する機会を与えていただきたいと思います。今年は例年より合格者が増え、想定以上の受講希望者があったのかもしれませんが、集合研修の会場を広い会場に変更する等の対応をすれば可能と考えます。来年度以降ご検討をお願いいたします。